

12月7日(水)羽床上保育所との交流会がありました。

「うれしいの」「ありがとでえ」・・・子供たちに肩たたきをしてもらいながら、いつもは静かな表情の利用者様も、先月まで体調の悪かった方も、満面の笑みでした。

その様子を見ながら私達職員は、普段から皆様の笑顔を引き出すような介護をさせて頂かなければいけないと、改めて思いました。

しかし、利用者様に「信頼感」「安心感」を持って頂かなければ、笑顔は生まれません。日々、誠実な介護を積み重ねることが大切になります。まずは、アンケート調査で頂いたご意見・ご指摘についての改善を確実に進めています。

その成果が、利用者様の笑顔として現れてくれるようにと願って取り組んでいます。



☆秋の空気を吸ってきました。

塩江へドライブに行ってきました。

「テレビで紅葉をよく見ているけど、やっぱり自分が行って見るのが一番や、

「はじめは気乗りがせんかったけど行って良かった。誘ってくれてありがとう」

施設内で過ごしていると、どうしても季節を感じにくくなります。

外出するのがおっくうになる利用者様もおられますが、できるだけ多くの方が参加できるように、声かけをさせて頂きたいと思えます。



☆12月の行事予定

- 12日 (月) うどん作り(14:00～)
- 14日 (水) 歯科診療(岩田先生)
- 15日 (木) 出張売店
- 21日 (水) 谷本先生(キナシ大林病院)往診
歯科診療(岩田先生) 皮膚科診療(吉田先生)
音楽クラブ・誕生会(15:00～)
- 22日 (木) クリスマスパーティー(17:00～19:00)
出張売店
- 23日 (金) 天皇誕生日
- 26日 (月) 移動理美容者来荘(午後)
- 27日 (火) お勤め(10:00～10:30)
- 28日 (水) 歯科診療(岩田先生)
- 29日 (木) 出張売店
- 30日 (金) 餅つき大会
- 31日 (土) 大晦日
- 1/4 (水) 移動理美容者来荘(1日)

☆褥瘡(床ずれ)の研修会を行いました。

今回は褥瘡(床ずれ)をテーマに、進行、原因、予防、対策、しやすい部位等の内容で研修を進めました。

私自身も初心にかえり、「介護職員が日々の業務に生かせるように」と考え、資料作りを行いました。

褥瘡(床ずれ)予防には、十分な栄養管理、清潔な皮膚状態を保つことが大切です。また、寝たきりになると、ご自分で体を動かすことが出来ないため、骨が突出している部分への摩擦を防ぐためのポジショニング(寝ている姿勢を整えること)が重要になってきます。

しかし、医療的知識の無いままでは、有効な介護が行えません。

研修では「なぜ、そうすることが必要なのか?」という根拠に基づいた介護を行うために必要な医療的知識を伝えました。

今回、共有した正しい知識を生かし、褥瘡(床ずれ)発生を予測し、予防することで、利用者様に快適な生活を送って頂けるように努めます。

看護職員 大野洋子

ご家族の皆様

感染症予防のため、面会時は手指の消毒・マスク着用等のご協力をお願い致します。

また、1月には、松熊神社への初詣を予定しています。参加ご希望の方は、事務所生活相談員までご連絡下さい。



☆12月の献立から

- 16日 (金) 昼 照り焼きチキン・白菜のお浸し・漬物・味噌汁・みかん
間食 おちらし
夜 焼魚(さごし)・かぶのあんかけ・漬物
- 17日 (土) 昼 カレーライス・ミニサラダ・花らっきょう・マスカットゼリー
間食 蒸ケーキ
夜 親子煮・柿なます・漬物

☆介護の日誌より

11月30日(水) 2階 介護福祉士 横山由佳

本日は食堂にて焼き芋パーティーが行われました。看護師と連携をとり、多くの方が参加できるよう配慮し、ほとんどの方が参加されました。

「おいしかったよ」「なつかしいわあ」とおっしゃり喜ばれていました。そして、「また、来年も」と楽しみにされていました。

ご意見ご感想もお聞かせください。TEL087-878-2188 FAX087-878-2571

